

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<HTML>
<HEAD>
<META http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
<META http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<TITLE>Lifestage Online Tracing - L.O.T. -</TITLE>
```

ゼロから始める

ホームページ作り

インターネットが普及した現在、多くの人がホームページを開設し、自分を表現したり、同じ趣味の人と出会って楽しく交流しています。「作ってみたいけど難しそう」なんて方も是非、ホームページを開設して自分の世界を広げてみませんか？ (ぶつち)

STEP 0 ホームページを作る前に

HTMLって何？

HTMLは「Hyper Text Markup Language」の略でホームページを作るために必要な記述言語です。言語という感じがしますが、複雑なものではありません。

HTMLでは見出しや段落などホームページを構成する要素に対して、記号のようなもので役割を指定します。この「記号のようなもの」がHTMLの「タグ」です。

HTMLで記述されたファイルをブラウザで表示させたものが、皆さんが普段目にするホームページなのです。

ホームページを作るために必要なもの

・テキストエディタ

HTMLの記述に必要なのはテキストエディタだけ。Windowsならば「メモ帳」など、標準装備されたもので十分です。

・ブラウザ

ブラウザはHTMLファイルを読み込んで、その指定通りにレイアウトを再現します。代表的なものとして、「Internet Explorer」や「Netscape」があります。

・FTPソフト

ホームページを「公開」するためには、FTPソフトを用いて、インターネット上にあるサーバ（ブラウザにデータを送受信する機能を持つパソコン）にファイルをアップロード（転送）します。Windowsなら「FFFTP」などのフリーソフトがあります。「Vector」や「窓の杜」などのダウンロードサイトで探してみてください。

STEP 1 構想を練る

いざホームページを作ろうとしても、何を作ればいいのか悩む人も多いはず。テーマ自体は何でも構いませんが、ホームページを公開する目的をはっきりさせておきましょう。目的によってページの構成も左右されます。

STEP 2 HTMLを書く

サンプル

文章や画像など素材を集め、HTMLの作業に入ります。まずは以下の手順でサンプルを作成してみてください。

1. テキストエディタを開く。
2. 図1のように入力する（英数字・記号は半角で）。
3. 「index.html」という名前を付けて保存する。
4. 適当な画像を用意し、「panda.jpg」という名前にする。
5. 「panda.jpg」を「index.html」と同じフォルダに入れる。

次にブラウザを起動し、3で保存したファイルを開いてください。図2のように表示されるはずですが（ただし、画像はあなたが用意したものが表示されます）。

※HTMLファイルの中身はテキスト形式ですが、保存するときは「.html」（または「.htm」）と拡張子をつけます。また、「index.html」というファイル名は特別でホームページの入り口（トップページ）につけるのが一般的です。

```
<html>
<head>
<title>ぼんだのホームページ</title>
</head>
<body>
<h1><font color="blue">ぼんだ日記</font></h1>

<p>〇〇が△△にちはれ</p>
<p>こあら君がこう言ってました。「ホームページもお花と同じで、きちんと世話をしとくしないとヒトが来なくなって枯れちゃうんだよ」って。</p>
<br>
<br>
<p>こあら君のホームページは<a href="http://www.〇〇〇.com/">こちら</a></p>
</body>
</html>
```

図1 HTMLファイル（テキストエディタ）

はみだし
すてーじ

HTMLタグは使用可ですか？
⇒HTMLタグは使用可ですか？

（情報・院 ITT）
（とりあえず太字にしてみました；編）



図2 ブラウザで表示

HTMLタグ

再び図1を見て下さい。「<」と「>」に囲まれた英数字が「タグ」です。タグは基本的に半角で記述し、開始タグと終了タグが対になっています。

タグの中身は「要素」と「属性」に分かれていて、「要素」が主な指定をし、「属性」はその指定を追加、補足します。また、属性に対してさらに具体的な数値などを指定する「属性値」を付け加えるものもあります。要素と属性、属性同士の間は半角スペースを空けます(図3参照)。

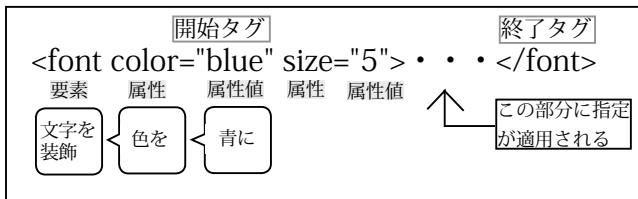


図3 タグの構造

それぞれのタグの意味

<html>	ファイルの内容がHTMLであると定義する。
<head>	文書自身に関する情報(タイトル・制作者など)を収めた部分。
<body>	ブラウザに表示される本文。
<title>	文書の題名。ブラウザでは左上に表示される。
<h1>~<h6>	見出し。数が小さいほど文字は大きくなる。
<p>	段落。段落の前後は1行空く。
	文字の装飾。size属性は大きさ、color属性は色を指定する。
 	行。テキストエディタ上での半角スペースや改行はブラウザでの表示には反映されない。
	画像を表示する。終了タグは省かれる。src属性の属性値に画像の場所を指定する。
<a>	リンク(ほかのページを表示)。href属性の属性値にリンク先のページの場所を指定する。

はみだし
すてーじ

おれ がんばるよ
⇒何か知らないけどがんばって。

絶対パスと相対パス

画像を表示させたり、ほかのファイルにジャンプするリンクを設定する場合には、対象となるファイルの場所(URL)を指定します。URLの表し方には「相対パス」と「絶対パス」の2種類あります。

相対パスは「現在記述中のファイルから見た」対象のファイルの場所を記述します。記述中のファイルから見て、同じフォルダにあるファイルは「ファイルの名前」上のフォルダにあるファイルは「../ファイルの名前」下のフォルダにあるファイルは「フォルダの名前/ファイルの名前」という表記になります(図4参照)。

絶対パスはインターネット全体から見てファイルの場所を指定します。Webページのアドレスを表す「http://」から始まる表記がこれです。

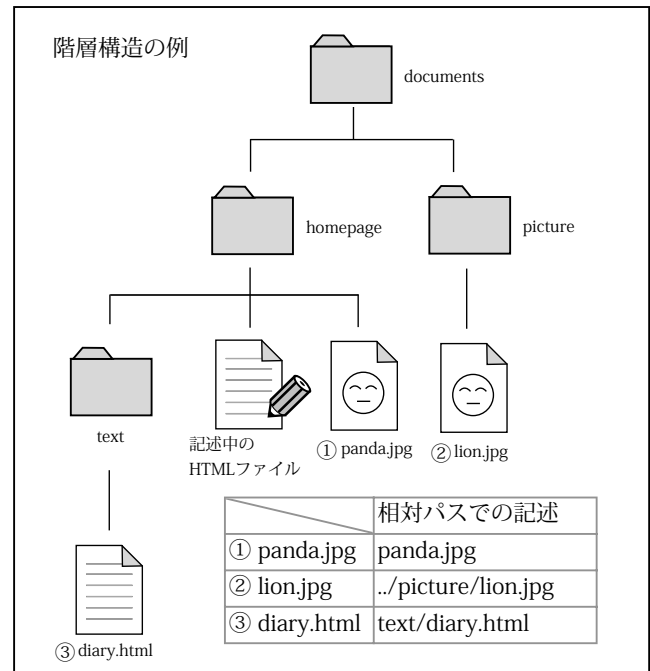


図4 相対パス

実際に書いてみる

とてもすべてを書き尽くすことはできないので、ここで例に挙げたタグは必要最低限のものです。自分でHTMLを書く場合は、必要に応じてWebや本で調べてみてください。ホームページを構成するHTMLファイルがすべて完成したら、いよいよ公開です。HTMLファイルがブラウザでうまく表示されることを確認し、次に進んでください。

⇒もう少し続きます。

STEP 3 ファイルを転送する

ホームページスペースを確保する

前述の通り、作ったホームページを公開するためにはインターネット上のサーバの中に自分用のホームページを置く場所（HPスペース）を確保する必要があります。

1. プロバイダのサービスを利用する
2. 無料ホームページサービスを利用する
3. ドメインを取得して専用のサーバを運営する

などの方法がありますが、個人でホームページを作る場合は1か2の方法でスタートする人が多いでしょう。3のサーバ運営は上級者向けとなるのでここでは省きます。

HPスペースのレンタルを申し込むと、メールや郵送で

- 「ユーザID」
- 「パスワード」
- 「ホームページのURL（アドレス）」
- 「アップロードするサーバ（ホスト）名」
- 「初期ディレクトリ（フォルダ）」

などの情報が届きます。これらの情報は転送の設定の際に必要なため**大切に保管**してください。

アップロード

FTPソフトを起動し、まずは転送の設定を行います。I設定が済んだら、サーバに接続し自分用のディレクトリを表示します。そして表示されたディレクトリにトップページ用のファイル「index.html」が転送されるように、ホームページ用のデータをまとめてアップロードします。このときファイルの**相互関係が崩れないように**注意してください。

例えばあなたのホームページのURLが「http://www.abc.ne.jp/panda/」の場合、FTPソフトでアクセスしたときに表示される初期ディレクトリが「panda」にあたります。この中に「sample.html」というファイルをアップロードすると「http://www.abc.ne.jp/panda/sample.html」というアドレスになります。

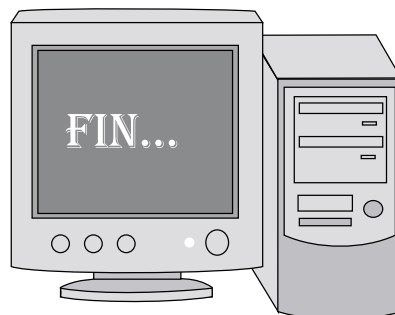
アップロードが完了したら、自分でホームページにアクセスします。リンクがつながっているか、画像が表示されているかなど、確認してみてください。

完了!! お疲れ様でした。

以上がホームページを開設するまでの流れです。しかし、これでホームページ制作が終わりというわけではありません。最初は簡単なページにすぎなくても、更新を繰り返し、情報を追加して、だんだんと発展させていきましょう。

ホームページをどのように作るかはあなた次第です。ホームページを通じて知り合った人と楽しく交流するのも、素晴らしいデザインのサイトを目指すのもいいでしょう。

ホームページの可能性は無限に広がっています。



コラム〜ブログ(Blog)〜

Posted by○○○ at 03:54 | Comments | Trackback |

最近こういった表記が記事ごとについているサイトが目につきます。これがブログといわれるサイトです。ブログというのはウェブログ(Weblog)の省略形で、名前の「ログ」という部分が示すとおり、過去に投稿した情報が蓄積されていきます。現時点では誰もが納得する定義はありませんが、「個人が情報を記録するサイト」といったところでしょうか。その形態が日記にも向いているので、ブログを開設する人が増えてきています。

ここまでの説明を読んで、「HTMLはめんどくさそうだな」と思ったあなた、ブログに挑戦してみたいかでしょうか？ ExciteやLivedoor、gooなどといった大手でもブログのレンタルサービスを行っています。登録からページのデザインまで簡単な操作で出来るのでお手軽ですよ。